

組織名	古山地区資源を守る会					
対象農用地	農業用施設					■ 農地維持
[農地維持] 12 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)	
[資源向上] 12 ha	3.7 km	3.8 km	3 km	0 箇所	□ 資源向上 (多面的機能の増進)	
農業者 約	28 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	5 年目	
農業者以外の構成団体	古山地区花いっぱいの会					
地域の概略	当地域は、笠間市の中央部に位置し、昭和40年代の土地改良事業により整備された水田地帯で、南北及び西側は丘陵地帯である。当会は農村環境の維持保全を目的に平成26年度から「多面的機能支払交付金制度」に取り組んでいる。また、併せて環境保全の一環から平成27年度から「花いっぱい」の会による活動を行っている。					

◆上半期の活動報告◆



いつ:平成30年4月22日

平成30年度総会
地域交流センターともべ
「Tomoa」において

いつ:平成30年6月3日

花いっぱい活動
間隔を決めて苗を植える準備



いつ:平成30年7月1日

今後の予定等について役員会の開催

いつ:平成30年7月22日

急な傾斜の法面草刈り作業



◆今年から新しく取り組んだこと◆



市道、河川敷のごみ拾い活動

◆今後の展望◆

- ①将来、耕作放棄地の増加が予想されるので、近隣の農事組合法人等への委託が可能か検討する。
- ②耕作放棄地のうち、「花いっぱい活動」の可能な農地については植栽管理を行う。

◆平成30年度下半期のスケジュール◆

10月	農道の草刈り作業
10月	役員会
11月	農道の草刈り作業・水質検査・路肩土砂撤去
11月	クリーン作戦
12月	泥上げ作業・路肩土砂撤去
12月	事業報告会
2月	役員会
3月	実績報告作成